JR東日本ニュース

2020 年 1 月 20 日
東日本旅客鉄道株式会社
水　戸　支　社

北関東初！駅構内で傘のシェアリングサービス『アイカサ』を水戸市と同時展開します。

ＪＲ東日本水戸支社では、水戸市と駅を含めた地域サービスの向上を目的に傘のレンタル事業を展開します。北関東エリアの駅構内では初めての展開となります。

現在、ビニール傘は全国で年間約 8,000 万本消費されているといわれ、使い捨て利用も多く、投棄や大量廃棄などの環境問題にもつながっています。

環境対策・お客さまサービスの向上の観点から水戸市と連携して傘のシェアリングサービスの展開を行い、地域のさらなる利便性の向上につなげていきます。

1　サービス名称
　傘のシェアリングサービス「アイカサ」

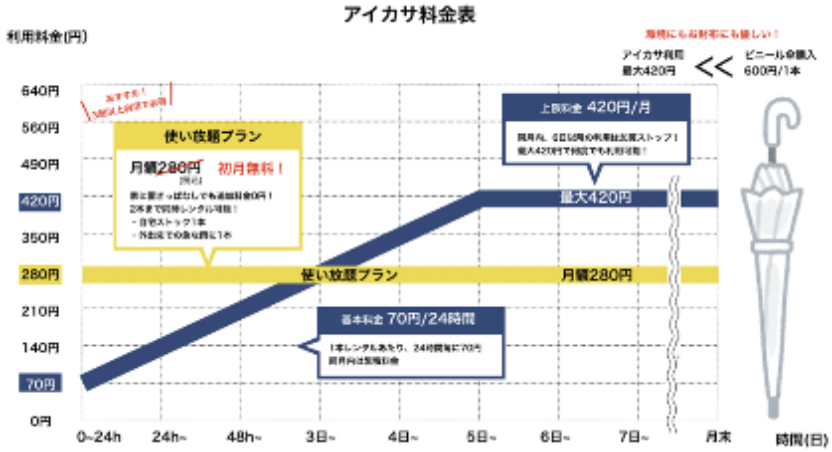
2　営業開始日　　2020 年 1 月 20 日(月)

3　設置場所　　水戸駅、赤塚駅、内原駅

4　事業者　　㈱Nature Innovation Group
　　※JR 東日本スタートアップ㈱出資企業

5　利用料金　　1 日利用：70 円/24 時間
　　※１カ月上限 420 円（月締め）

6　アイカサのメリット
　(1) 傘を買うよりも圧倒的に安い
　　1 日(24h)以内であれば、何度貸し借りしても税込 70 円、お財布にも地球にもエコ！
　(2) ＬＩＮＥで簡単に傘を借りられます！
　　アプリのダウンロード不要、二次元コードを読み込むだけ！
　　※別紙の「アイカサ利用フロー」をご参照ください。
　(3) アイカサがあれば安心して手ぶらで外出できます！



イメージ

7　設置場所イメージ　（すべて改札外）

■水戸駅

駅北口部　２台

観光案内所前　１台

みどりの窓口前　１台

■赤塚駅

券売機横　１台

■内原駅

コインロッカー前　１台

待合室内　ベンチ横１台

別紙

アイカサ利用フロー

アイカサ

1：直接傘の二次元コードを読み取る

2：登録するをタップ

3：先に友達登録をする

4：決済を登録する
（クレカ or LINE Pay）

5：登録が完了したので
傘を借りるをタップして借りる

6：傘の二次元コードを読み込む

7：暗証番号を合わせて
利用開始

返却時

返却用二次元コードを読み取る

傘を畳み利用完了！